

地元産品のブランド化や高付加価値化、IT化により、農業の収益性がアップ！若者やUターン者の就農や企業の農業参入が増えている。



学校や病院の給食だけでなく、スーパーや各家庭で地産地消が進む。



2030年、市民の実感

松江産の食材がスーパーに増えた



松江の木を使った、温かみのある公共建築物が増えた。

宍道湖畔でシジミ汁が楽しめる。郷土料理や松江の食材を手軽に楽しめるお店が増えた。



アワビの陸上養殖が実用化され、栽培漁業が活性化！市内での水揚げが復活し、漁港施設の整備と活用が進む。

目標

第一次産業の産出額
年間102億円



松江のチャレンジ

- 地域商社の設立によって松江産品の認知度を高め、ブランド化を図ります。
- 6次産業化(※)、農水商工連携(※)に取り組み、商品開発や販路開拓を推進します。

※6次産業化…1次産業としての農林漁業と、2次産業としての製造業、3次産業としての小売業等の事業の一体的な推進を図り、新たな付加価値を生み出す取組。

※農水商工連携…農林漁業者と商工業者などが通常の商取引関係を超えて協力し、お互いの強みを生かして、新商品・新サービスの開発、販路開拓などを行う取組。

私のチャレンジ



